

令和6年度

大和市の環境に関する事業者アンケート調査結果

アンケート調査結果

(1) アンケートの目的

大和市環境基本計画の進行管理として、事業者の環境に関する意識や身の回りの環境の状況について調査を実施し、各施策の達成度の確認や今後の施策に反映させます。

(2) 対象者

事業者アンケート：市内に住所を置く事業者（無作為抽出）1,000社

(3) 実施期間

令和 6年 7月 1日（月）～ 令和 6年 7月 31日（水）

(4) 回答状況

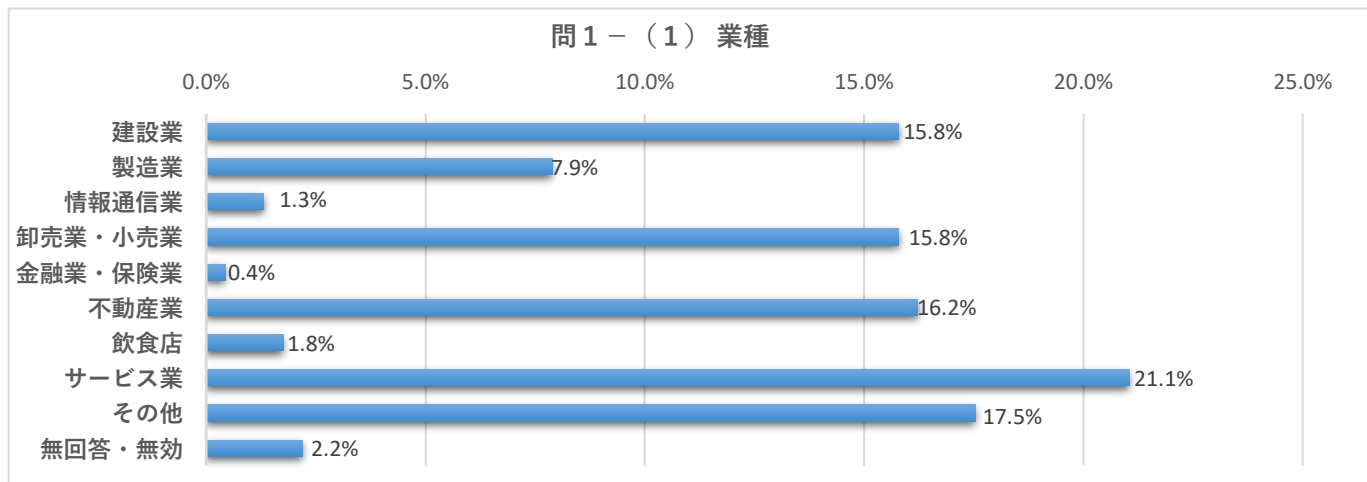
事業者アンケート	回答数：228	回答率：30.4%（返還分249通を除いた回収率）
----------	---------	---------------------------

※注意点：各種集計結果は、四捨五入により合計が合わないことがあります。

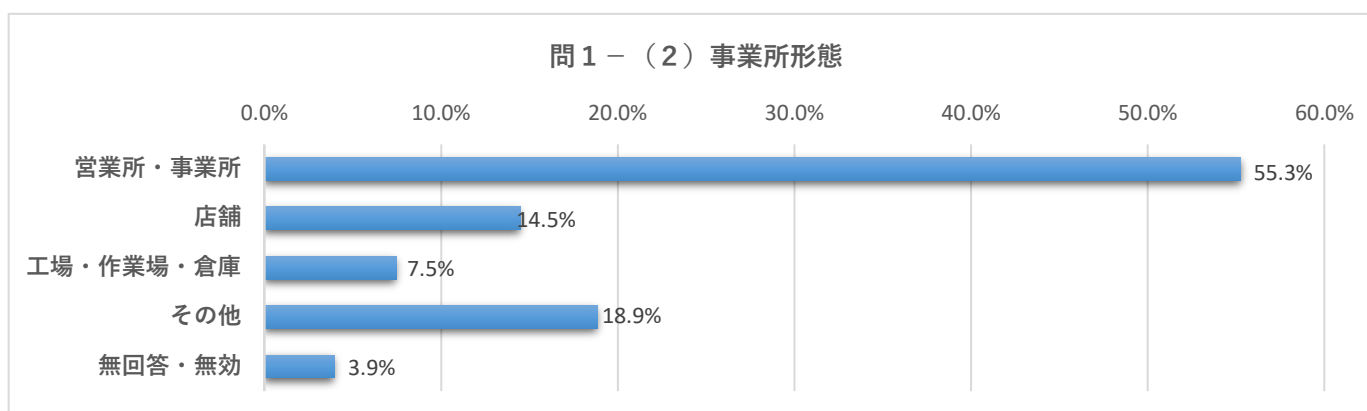
●回答者（事業者）に関する質問等

問Ⅰ 回答事業者の内訳

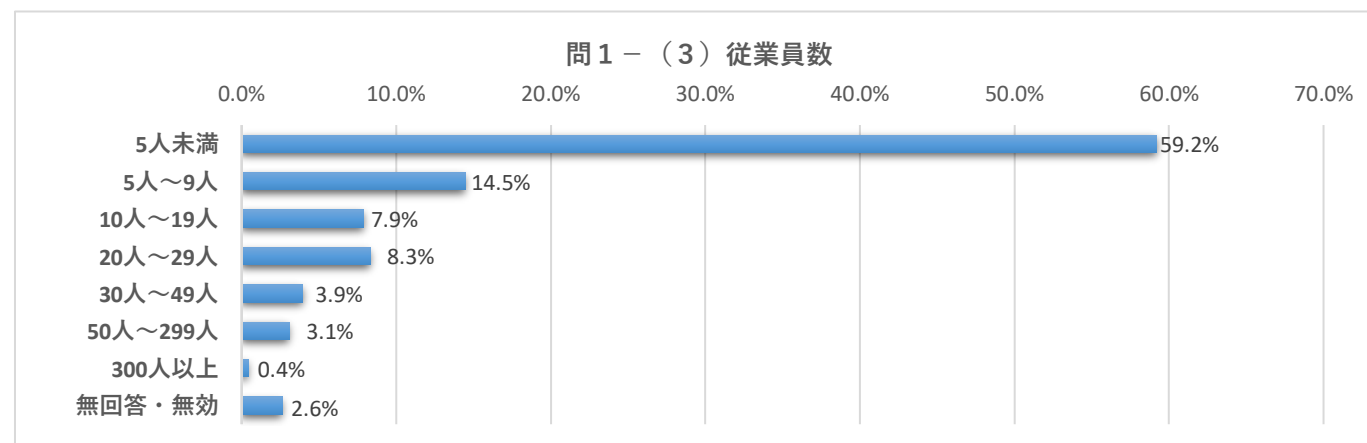
[問Ⅰ－(1)] 業種の割合は、サービス業(21.1%)、不動産業(16.2%)、建設業(15.8%)、卸売業・小売業(15.8%)、製造業(7.9%)、飲食店(1.8%)、情報通信業(1.3%)、金融業・保険業(0.4%)の順となっています。



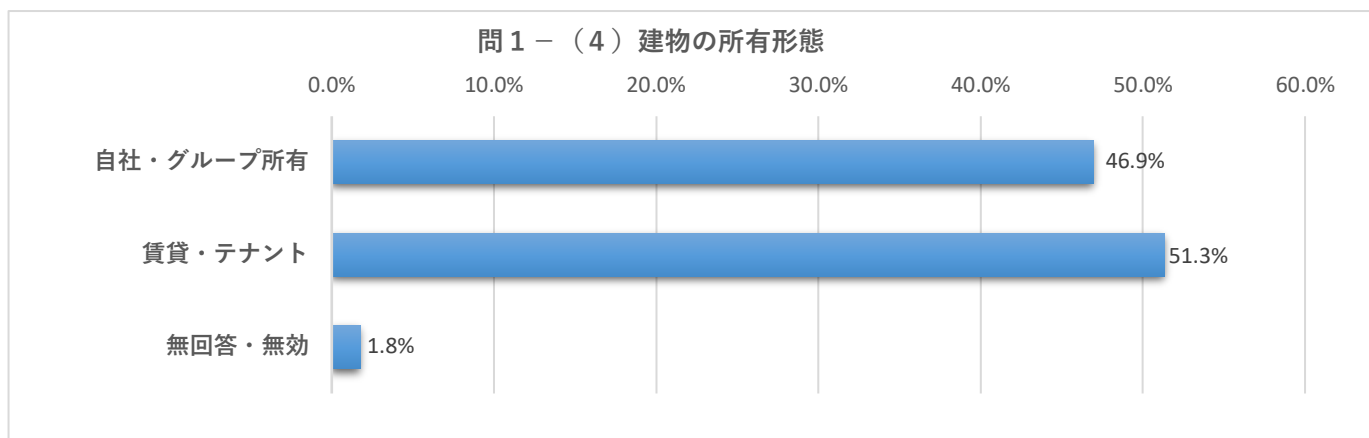
[問Ⅰ－(2)] 事業所形態は、営業所・事務所(55.3%)、店舗(14.5%)が全体の約7割を占めており、工場・作業場・倉庫は(7.5%)となっています。



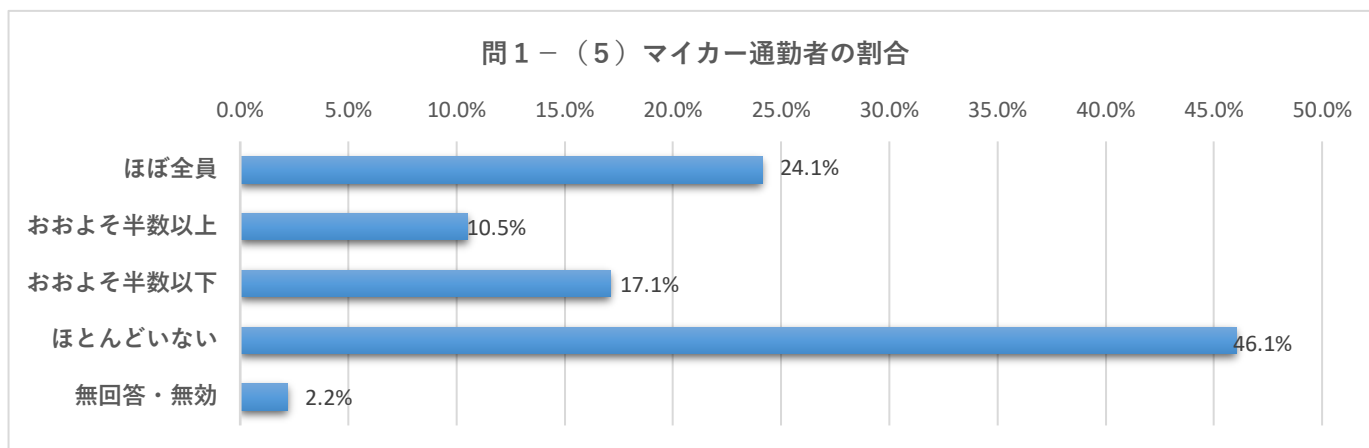
[問Ⅰ－(3)] 従業員数は、5人未満(59.2%)、5人～9人(14.5%)、10人～19人(7.9%)、20人～29人(8.3%)、30人～49人(3.9%)、50人～299人(3.1%)、300人以上(0.4%)でした。大和市は比較的小規模な事業所が多いことがわかります。



[問1－(4)] 建物の所有形態は、自社・グループ所有(46.9%)、賃貸・テナント(51.3%)となっていて、賃貸・テナントの方が若干多い結果となりました。

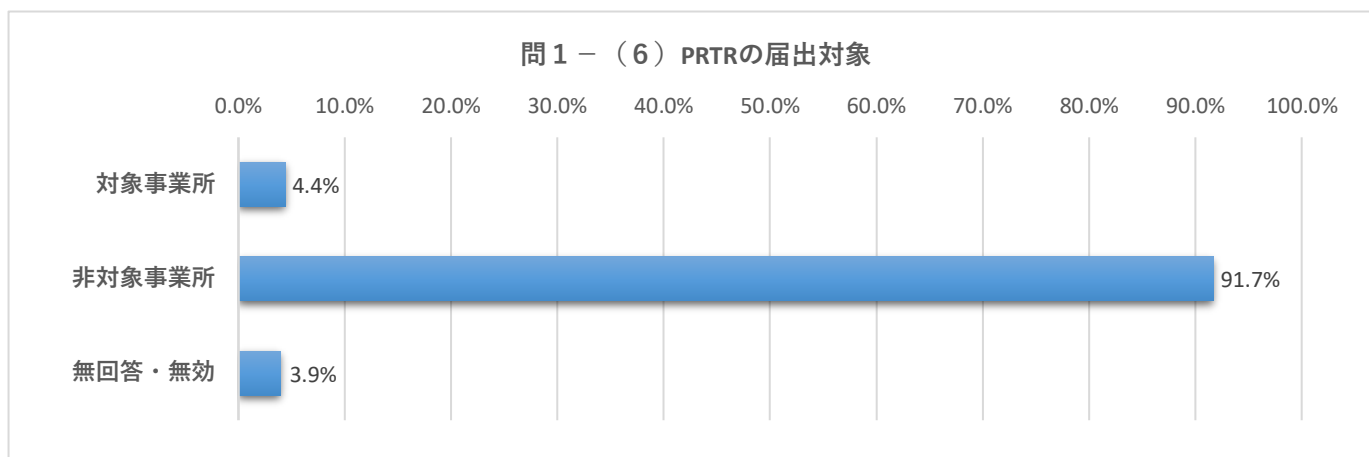


[問1－(5)] マイカー通勤者の割合(全従業員中)は、「ほとんどいない(公共交通機関利用、自転車、徒歩等)」は(46.1%)で一番多く、「ほぼ全員」が(24.1%)、「おおよそ半数以下」(17.1%)、「おおよそ半数以上」(10.5%)の順になっています。



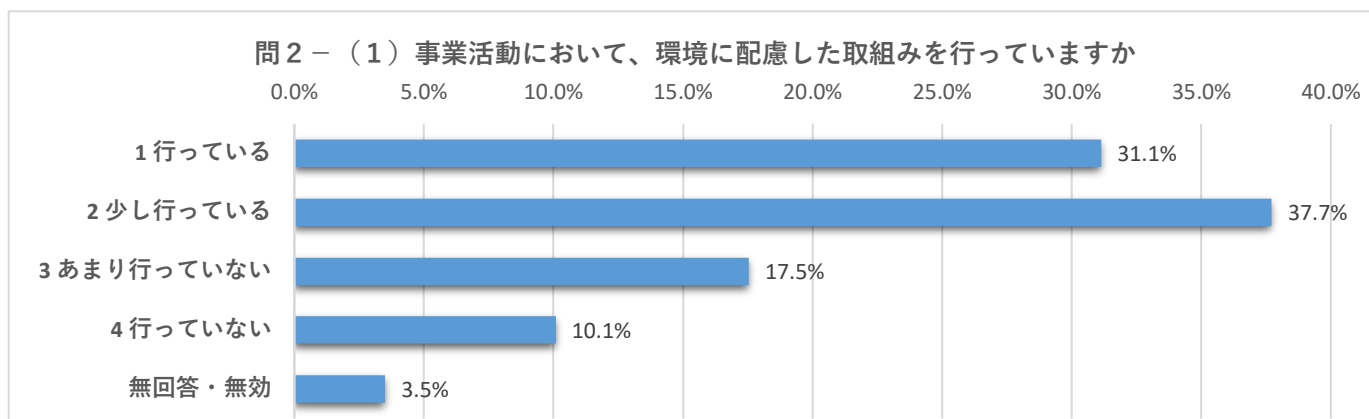
[問1－(6)] PRTRの届出対象事業者は、4.4%でした。

※「PRTR」は、環境リスクが大きい化学物質について、規制を行うのではなく、事業者が自ら把握し、国に適正に届出を行うとともに、国が情報を公開することで全体の環境リスクを低減させようとする制度です。

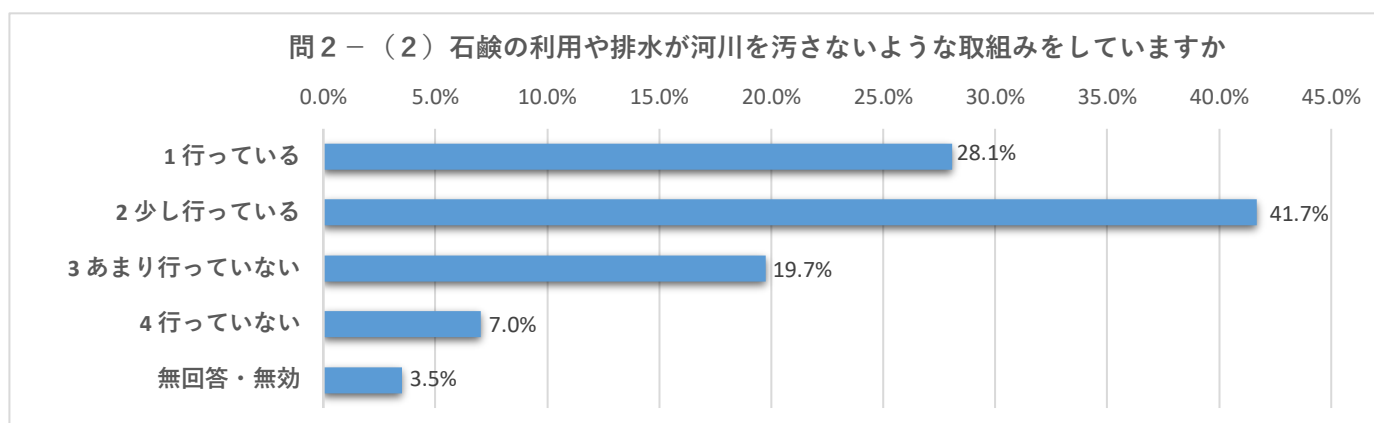


問2 環境に関する日頃の取組みについて

[問2-(1)] 事業活動において、環境に配慮した取組みを「行っている」(31.1%)、「少し行っている」(37.7%)、「あまり行っていない」(17.5%)、「行っていない」(10.1%)となっていて、約7割の事業者が環境に配慮した取組みを行っているという結果になりました。

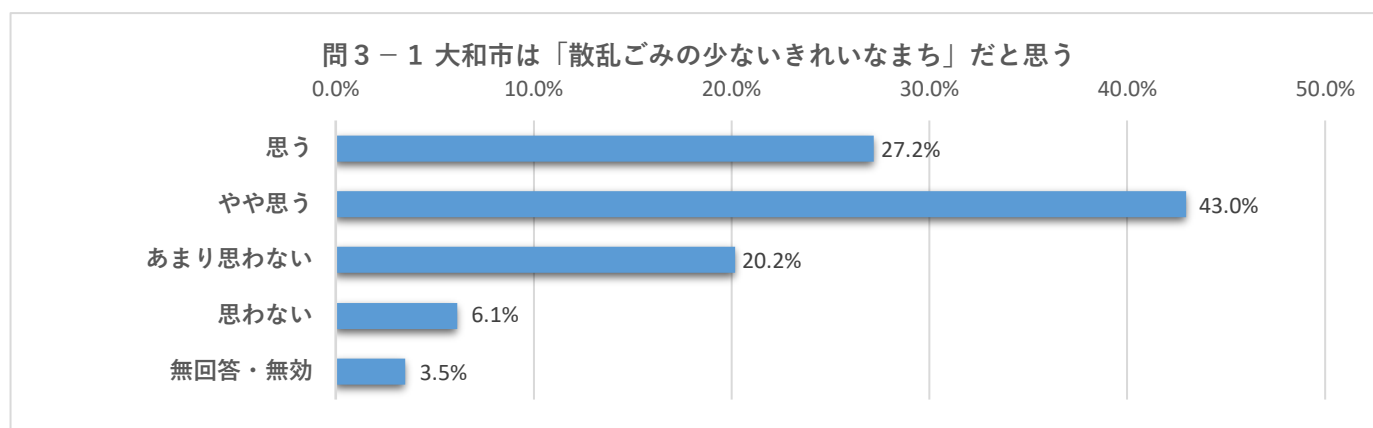


[問2-(2)] 石けんの利用や排水が河川を汚さないような取組みを「行っている」(28.1%)、「少し行っている」(41.7%)、「あまり行っていない」(19.7%)、「行っていない」(7.0%)と回答していて、約7割の事業者が石けんの利用や排水に配慮した取組みを行っているという結果になりました。

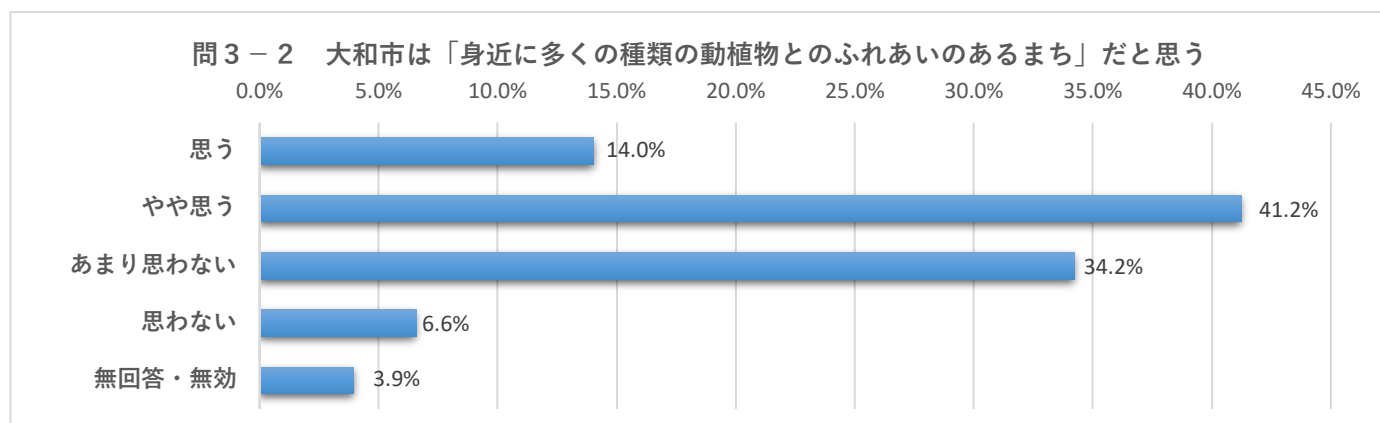


問3 現在の大和市の環境について

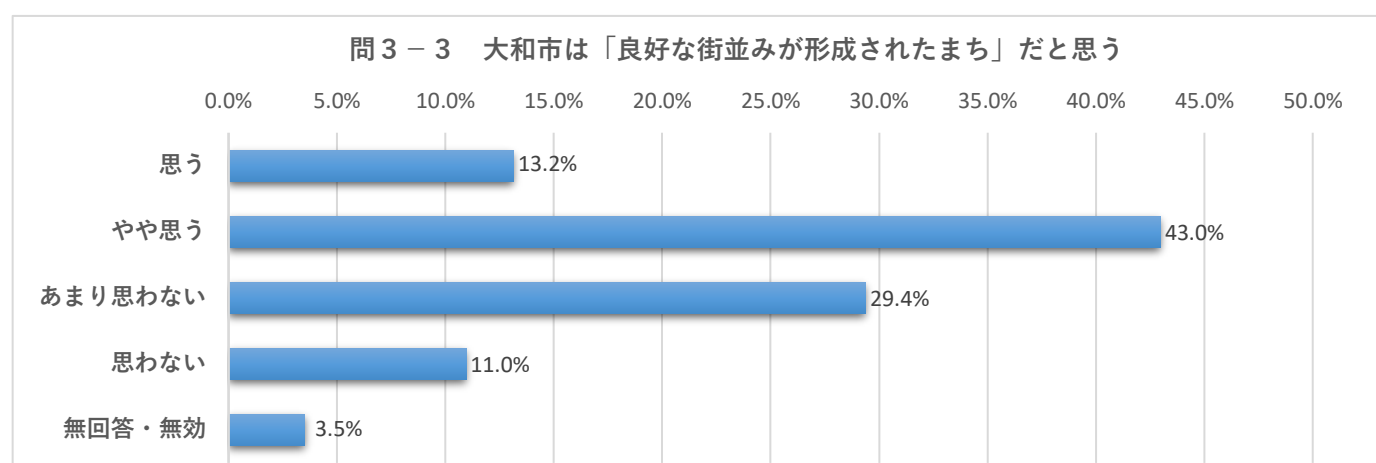
[問3-1] 大和市は「散乱ごみの少ないきれいなまちだと思う」(27.2%)、「やや思う」(43.0%)、「あまり思わない」(20.2%)、「思わない」(6.1%)となり、7割以上の事業者が大和市はきれいなまちだと回答しています。



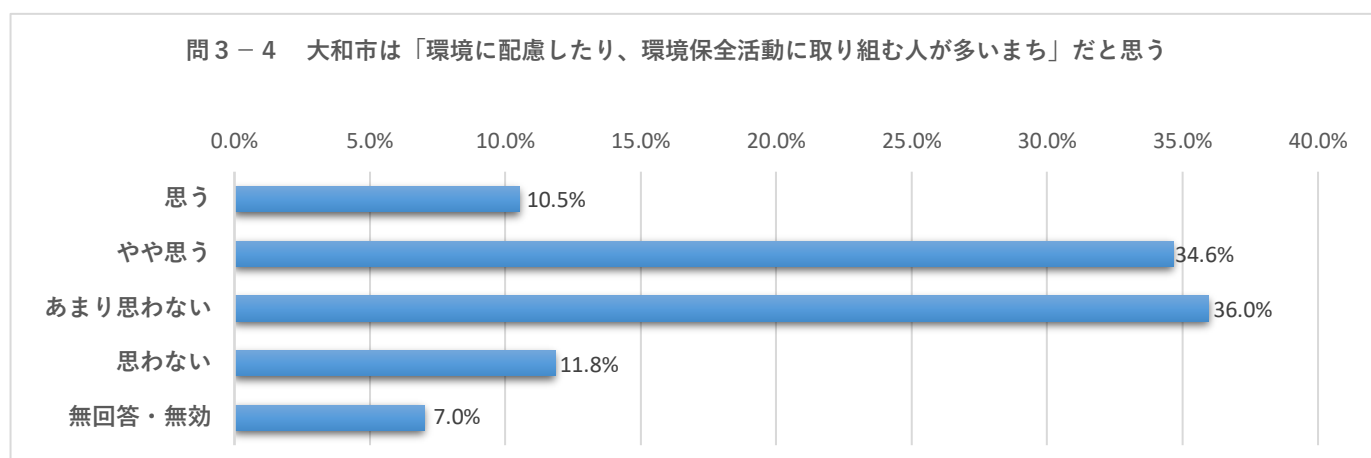
[問3-2] 大和市は「身近に多くの種類の動植物とのふれあいのあるまちだと思う」(14.0%)、「やや思う」(41.2%)、「あまり思わない」(34.2%)、「思わない」(6.6%)という結果になりました。



[問3-3] 大和市は「良好な街並みが形成されたまちだと思う」(13.2%)、「やや思う」(43.0%)、「あまり思わない」(29.4%)、「思わない」(11.0%)という結果になりました。



[問3-4] 大和市は「環境に配慮したり、環境保全活動に取り組む人が多いまちだと思う」(10.5%)、「やや思う」(34.6%)、「あまり思わない」(36.0%)、「思わない」(11.8%)という結果になりました。



問4 再生可能エネルギー・省エネルギー機器の設置や利用について

①貴社では、以下の機器の設置や利用がありますか。または、将来的に設置や利用を考えていますか

[問4-①] 電気自動車または水素自動車について、「すでに設置・利用している」3.9%、「将来的に設置・利用したい」30.3%、「設置・利用する予定はない、どんなものか知らない」と回答した事業者は54.4%で、半数以上は、電気自動車や水素自動車に関して、積極的に設置・利用は考えていないという回答でした。

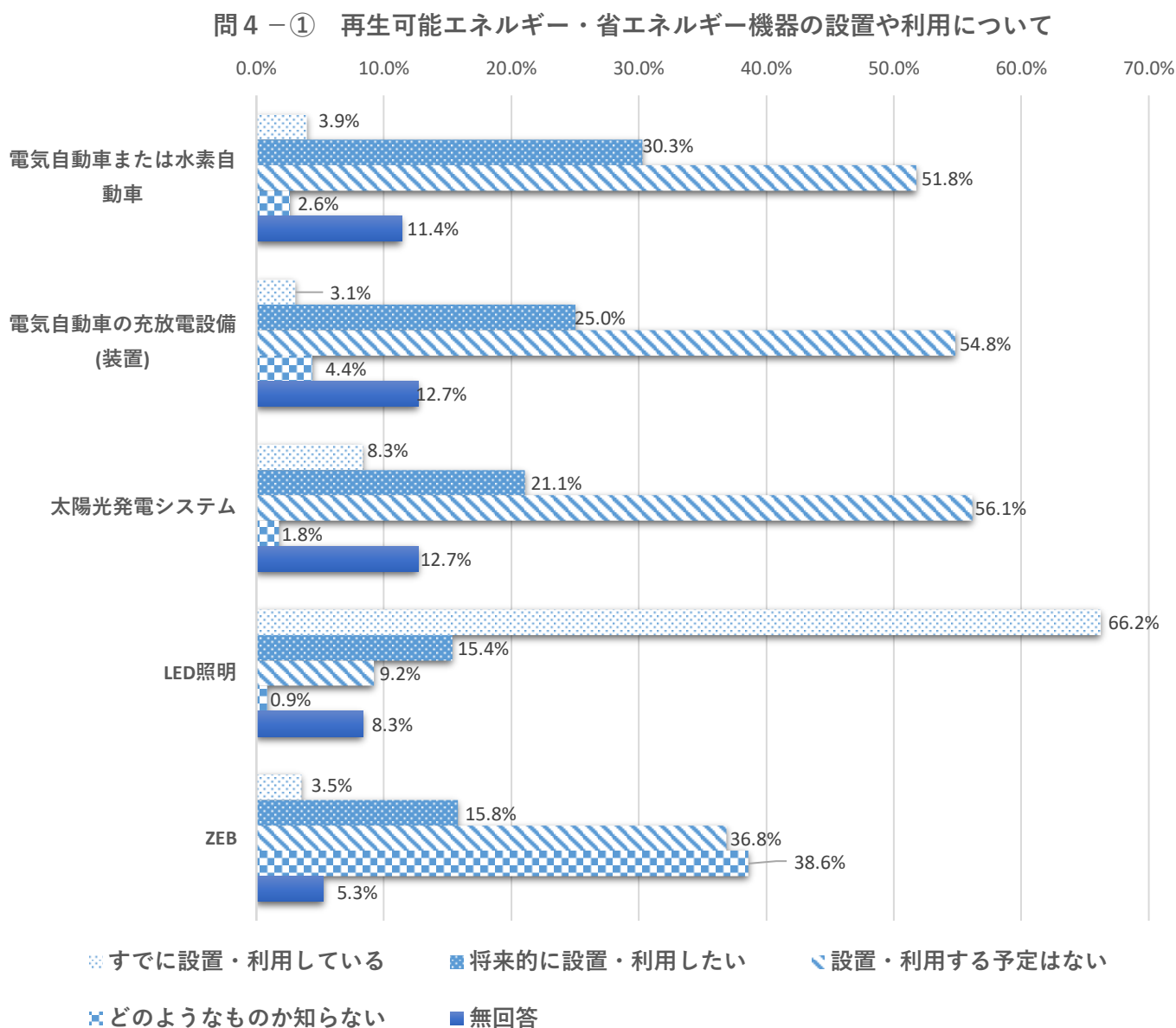
理由としては、高額なことや車の選択肢が少ないこと、また電気自動車・水素自動車を取り巻くインフラ整備の問題が考えられます。

充放電設備に関しては、電気自動車の普及に伴って設置や利用も増加していくと考えられます。

太陽光発電については、事業所形態や建物の所有の問題もあり、設置・利用が伸び悩んでいる可能性はあります。

LED照明に関しては、「すでに設置・利用している」(66.2%)、「将来的に設置・利用したい」(15.4%)という回答が全体の8割以上になりました。従来の蛍光灯の生産中止と比較的安価なことがLED照明が普及している理由と考えられます。

ZEBに関しては、まだ認知度は低いですが、全体の約2割がZEBの設置や利用を前向きに考えているようです。



②以下の機器の設置や利用についての補助があるとしたら、利用したいですか

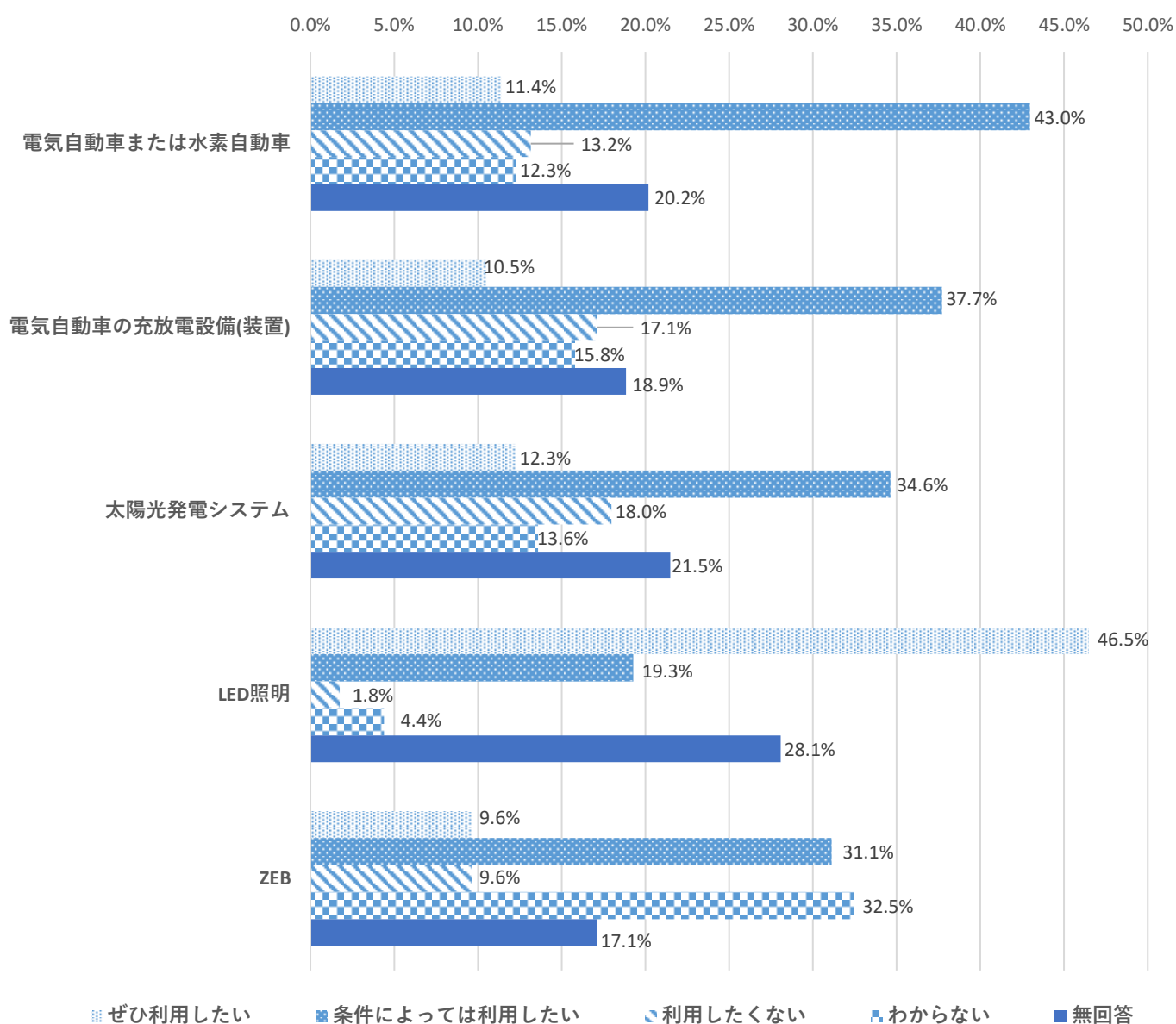
〔問4－②〕電気自動車または水素自動車について、「補助金があればぜひ利用したい」（11.4%）、「条件によっては利用したい」（43.0%）となり、半数以上の回答者が、補助金を利用して電気自動車または水素自動車の購入を前向きに検討したいという結果になりました。

電気自動車の充放電設備に関しても、約半数の回答者が「補助金があればぜひ設置・利用したい」（10.5%）、「条件によっては利用したい」（37.7%）と考えているようです。

太陽光発電についても「補助金があればぜひ設置・利用したい」（12.3%）、「条件によっては利用したい」（34.6%）と半数近くが回答しています。

LED照明に関しては、「補助金があればぜひ設置・利用したい」（46.5%）、「条件によっては利用したい」（19.3%）となっていますが、問4－①の結果によると、補助金を利用しなくてもすでに設置済みも多いようです。ZEBに関しては、「補助金があればぜひ利用したい」（9.6%）、「条件によっては利用したい」（31.1%）となっており、全体の4割以上が補助金があればZEBを利用したいと考えているようです。

問4－② 再生可能エネルギー・省エネルギー機器の設置や利用について



問5 自由意見（事業者）

意見		
景観・美化・都市空間	1	大和駅周辺にタバコのポイステがひどい。
	2	たばこのポイ捨てや受動喫煙を防ぐのであれば、きちんとした喫煙所を設置して分煙を徹底すべきだと思います。大和市は、一方的な禁煙の押し付けで市民の理解を得られていないと思います。
	3	境川及び引地川の除草作業を行う際に、毎年ゴミ（一般家庭ごみ・粗大ゴミ等）が多く、作業を行う目の前でポイ捨てをされたことがありました。ペットの排泄物処理も出来ない方も多く、河川に投げ入れる（水質汚染の恐れ）行為を見ました。少しでも大和市民のマナーが改善されることを願っています。
	4	私は中央林間八丁目に住んでいます。246をわたった消防署とハローワークの平地林の中に廃棄物がいっぱいです。行政の力できれいに片づけて、ごみをすてられないようにする方法を考えるのか先です。CO2の前に市民に5Sの取り組みを定着させるべきと思います。CO2がなくなったら光合成はどうやるのですか。酸素はどうやって作るのですか。このアンケートでどれだけのCO2を排出しているのですか。
	5	車道の拡張と歩道の併設(3m以上)、建築物の高度制限(比れに付いては、基地がある故に己に実施されてはいるが敷地120㎡以上、中立の樹木、3本は樹木するとの条件付きの居宅を建設許可とする法案の設定
	6	となりの瀬谷通信隊あと地で花の万博が3年後にあるし、そのあとはテーマパークがディズニーランドの3倍規模で計画しているという、ウワサもあることだし、環境の整備はインフラも含めて、市の発展の為に真剣にとり組んでもらいたい。古谷田市長様よろしく。
緑・生物	7	緑の多い町作りを、望みます
	8	緑どりがある公園を作ってください。何棟か建物を建てたら、小さな公園(緑のある)を作ってほしいです。
	9	道路の樹木等のびすぎている所が多くもう少し樹木(道路)を減らしてほしい。
	10	土地所有者は隣地との堺は草かり又は木の枝が出ていれば切って頂きたい。ねずみ、へびが出て困っています。
水資源循環・	11	ゴミの分別は心掛けています
	12	買い物をすると、とにかく、プラスチック、ビニールの使用が多すぎる
	13	市民が利用するのろっとバスなど、天ぷら油で走るバスに切り替え、市内にある給食施設からの廃油を利用する循環型の資源利用をしてはどうかと考える。
地球環境	14	温暖化と大寒波は地球であるということ。人間に温暖化は止められない。
	15	年々気温の上昇を感じます。
	16	数年前から地球も限界だろうなあと思うていたが今年に入って…ここ数日でもう手遅れで破壊も近いだろうなと感じています。
	17	昔の生活へ戻れば地球にやさしくなる気がします。□
	18	大和市は緑が多く、自然環境に恵まれています。が、泉の森を始めとする公園の活用が充分ではなく、温暖化対策に特化した施設など、一般市民に具体的活動を啓蒙すべきである。

地球環境	19	Carbon Neutralの考えを顧客にもっと説明し関心を持たせ対応させたい。
	20	ビルの中の一室を借りているので環境については自社で取り組む事が出来ない状況です。温暖化は深刻な問題ですが取り組むには費用が掛かり採算に見合うかが不安です。
	21	問4については、賃貸なので、オーナーに確認しないと答えにくいものであります。しかし、温暖化対策など私達が少しでもできるものについては積極的に応じ取り組んでいきたいものです。
	22	今、2つの事業化をすすめています。1つは桐の木を植えることによってCO2の削減事業。1つはペルーでの藻のバイオ栽培
	23	電気自動車は温暖化対策になっているとは思いません！
	24	「温暖化が進行している」「CO2が温暖化の主因である」とともに強く疑念を感じる。仮にそうだったとしても、日本で削減に取り組む意味は、殆んど無い。米中がCO2排出の過半を占めている。温暖化のメリットも検討すべき。
エネルギー	25	何十年も前に新宿やオフィス街で室外機から出る熱風で外は異常に暑いのに室内は冷えすぎる程というのが当たり前な時期があって、今も室内は結構冷えていると思います。ビルの空調も高い所に熱がたまるので、1律に同じ温度設定ではな、各フロアに合わせた室温調整できる空調とかあるといいと思います。
	26	地域毎に電力（自然エネルギー）を生産・活用することで、温暖化を少しでも遅らせる必要がある
	27	省エネ対策の再生エネルギーを利用した(機器)蓄電池を使用して活性化した方がよいと思う、CO2も出さず汚染も減ります。
	28	ゆとりの森や市役所などの駐車場にソーラーパネルの屋根が有ると、車のエアコン冷房の利用が下がりそう。FITの家庭向けが10年なので、使うならそういった物のリサイクル事業として、市が検討してみたい。
	29	太陽光発電が各家庭にも普及していく事を願う
	30	太陽光パネルの普及の為、市中新築家屋にはパネルの義務化を検討されたい。
	31	太陽光発電システムを利用したいが高価だから、きびしい。
	32	市として再生可能エネルギーの導入を積極的に行ってほしい。ソーラパネル導入での補助金を多くしてほしい。
	33	太陽光などの補助金を多くすれば利用者がもっと多くなると思う。東京都のほうがいい面々で優れている。神奈川県（大和市）も東京都の様な体制を作ってほしい。
	34	中国に先取りされる前に、ペブロスカイト型太陽光発電技術を、世界に先懸けて促進して欲しい。
	35	太陽光発電について再生可能エネルギーであることは、認知できるが、そのパネルが将来的に環境への悪影響を及ぼすと考えるので、手放しに参加、参入、賛成ができずにいます。大和市としても自然林等の太陽光発電用地への転用には、慎重な行動を取ることを希望致します。
	36	電気を作る為の原発や、不要になった時の太陽光発電システムの処理など後世に不の遺産として残りそうな物は使用したくない
	37	森林を破壊して太陽光パネルを設置するのは理不尽を感じます

その他意見等

38	お金のかからない環境対策の提案をお願いします。
39	他の事業者様が取り組んでいる環境対策など、具体的な事例が分かったら、小さな事でも参考にしてみたい部分から着手できるかと思います。
40	未来のために積極的に取り組みたく、また公的機関も強いリーダーシップを持って取り組んで欲しい。
41	大学無償化・補助、市の強力な補助が必要。少子化対策を本気で行えば豊かな市になることは必然である。先駆けて取り組むことが重要。
42	補助が出る場合、届出を簡易にして欲しい。難しくてあきらめる場合が多い
43	夏場のクーラー使用に対する助成金を。貧困低所得の家庭を対象に出してほしい。
44	事業者にこれを聞いてどうするのですか？ アンケートをとるだけが仕事なのですか？ 国か、県に言われてやっているの？ このアンケートの先にある環境問題に要点があるのなら、住宅所有者に問うべきでは？ 大和市内を活性化させるならこれにまつわる中小企業を巻きこんでとりくむリーダーシップをとれる行政になってもらえませんか？
45	調査統計、公表、見返り、こちらで実際どれだけの取組がされるのだらうと思います。個人より事業者が軸となって、まずは環境施策を行い、例をとんどん増やすべき、その土台が大切。
46	設備の更新の際に、環境対策を義務付けたら良いと思います。
47	再生可能エネルギーの促進、省エネルギー技術の普及、森林保護と再生、持続可能な農業と食品生産都市計画と交通政策、国際社会との協力と規制の強化。頑張ろう大和市民・大和市職員の方々。
48	極論には賛成できない
49	①LEDへの置換率が進んでいない→対策要 ②国民には省エネへの取組意識あるので、原発は不要
50	大和在住の方はゴミ出し等、ルールを守らない人が多いと思います。道路にも場所によってはゴミが散乱しています。インテリジェンスが、低くモラルが無い市民が多いと思います
51	キッチンの排水や、犬のフンの始末等基本的な生活習慣から考え直して行く必要があると思う。
52	市として取りくむ課題ではないと思います。人の集まりやすい市になればと思います
53	カーボンオフセット・システム自体は、脱炭素の意識取り組みには良いと思うが、お金の支払によって帳消しには(炭素)、疑問を感じる。コンビニ袋は環境対策ではなく、政治的な行動。安倍総理の兄が三菱系の袋を作っている社長だったと思う。コンビニ袋の海洋汚染の2～3%（他はほぼ中国による汚染）
54	この件に関するサギが多い
55	このアンケートが来るまで大和市が積極的に環境問題に取り組んでいることを知らなかった。できることから自社でもやっていきたいと思う。
56	小さな心がけから、日々行動していくつもりです。